

【未然防止の対応】

資料NO. 2-1

「危機管理マニュアル(事故防止・感染症予防のための安全チェックリスト)」

専門部名	会場名	チェック日	記載責任者
陸上競技専門部	カンセキスタジアムとちぎ	8月23日(土)	()

1 WBGT指数を記載

時刻	WBGT値	計測者氏名	時刻	WBGT値	計測者氏名	時刻	WBGT値	計測者氏名
8:00			11:00			14:00		
9:00			12:00			15:00		
10:00			13:00			16:00		

2 代表的な事故例

①	投てき器具があたる。(周りにいる選手に衝突)
②	ハードル転倒後に頭部を強打する。
③	トラックを走っている選手と横切った選手が衝突する。
④	棒高跳のポールが折れ、けがをする。(走高跳マットからの転倒による怪我)
⑤	熱中症になる。

3 施設・設備・用具チェック

☐	適切な場所に消毒液、石鹸等が設置されているか。
☐	種目や時間帯ごとに練習会場を分ける、走方向を一方通行にするなどの対策を行っているか。
☐	定められた場所以外で活動をしていないか。
☐	信号機、紙雷管の安全確認をしているか。
☐	スターティングブロックの点検は十分か。ハードルの腐食や割れなどないか。
☐	走高跳・棒高跳の支柱、パー、ポール、マットの破損はないか。

4 活動チェック

☐	大会、打合せを室内で実施する場合には、換気の悪い密閉空間とならないよう、十分な換気を行っているか。
☐	換気設備が適切に運転しているか。
☐	走方向・練習形態を一定にし、衝突事故を防いでいるか。
☐	前の選手がレーンやビットから確実に出たことを確認して活動を行っているか。
☐	健康状態の確認をしたか。
☐	ウォーミングアップ・クールダウンを十分に行っているか。
☐	投てきの周囲にいるものは、落下するまで目を離さない体制にしているか。
☐	避難経路・避難場所・AEDの設置について周知したか。
☐	暑さ対策や水分補給を行わせているか。WBGT計は設置されているか。

5 救急体制

☐	緊急時の連絡体制について整備されているか。
☐	医薬品などの準備はできているか。
☐	当番医の確認や、医療機関への連絡体制は整っているか。
☐	避難場所の確認はできているか。
☐	熱中症対策は行っているか。
☐	会場にAEDは設置してあるか。

6 実際にあった事故やヒヤリ・ハット事例を記載

